

優秀賞

色んな人の気持ち -somebody's feelings

匿名（主婦：兵庫県）

人はなかなかハンデがある人の苦労を理解する事が難しい様に思います。今はテレビやドラマ等で取り上げられたり学習で見聞きする事も増えなんとなくは分かってきたかもしれませんが、具体的に体感として感じて理解するものとは相手を思いやる深さや真剣さには相当な違いがあるように思います。私の祖母は道を歩いていて、戸建ての玄関から飛び出てきた青年と接触→転倒→骨折→入院→痴呆→死亡という経過をたどりました。青年の行動に重大な罪は無いのかもしれませんが。しかし些細な事が人に与える影響は絶大になる場合もあるのです。これ以後私は頭の片隅からこの事が離れず行動を注意するようになりました。そして1人目妊娠中に皮膚掻痒症で24時間痒さに悩まされる体験をした時に、これが一生続くのであれば死を選びたくなるかもとも思い、そしてアトピー性皮膚炎で苦しんでいる人のことを考えました。2人目では切迫早産でリビングからトイレまでの数mの距離を歩くのも息を切らしやっとなりました。この時は年配の方の苦労を想像しました。私の幼少期は皆勤賞ばかりもらうタイプだったので人の苦しみなどただ頑張りが足りないくらいにしか思えてませんでした。が実際体験したから理解することが出来たように思います。なので、ゲームのプレーを通して体験し、多くの人が色々な事を考え社会作りに活かしていってもらえたらと思います。

<ゲームの内容>

何か困難を抱えたプレイヤーを選択して一生を生きるという事をしてもらいます。（飽きないように数時間で終了するように）

◆車椅子・・・お店に入りたくても、段差があるだけで遠回りをしないとだめ。トイレに行きたくても入れるところが限られているから探し回る。街中を歩いている時に雨水除けの為に少し傾斜がつけられているので真っ直ぐ進めない。

◆色覚異常・・・赤色が茶色に見えるので、色を言ってふざけるなど先生に怒られる。焼き肉で焼けているか聞いてから食べる。注意の為にカラーが目に入らず危険な目にあう。

◆精神疾患・・・人に物を聞きたいけど聞けない。助けをもとめたくても出来ない。知ってる人をみると逃げてしまう。

◆高機能自閉症・・・予防注射の恐怖感が人の数倍。痛みも数倍に感じられる。他人には障害が分かり辛く、理解してもらえない。

◆リウマチ・・・ペットボトルの蓋があけられない。少しの衝撃で骨折。ドアノブが回せない。

◆妊婦・・・電車で立っていて転倒すると危険。重たい荷物を持ち上げる事が辛く、レジカゴをレジからカートに移してもらおうと有難い。

対象はまだ純粋な小学校高学年向けで、学校での授業の一貫として使用してもらおうと印象に残り、将来、社会を担う子供達に影響を与えられる夢のゲームになるのではないかと思います。